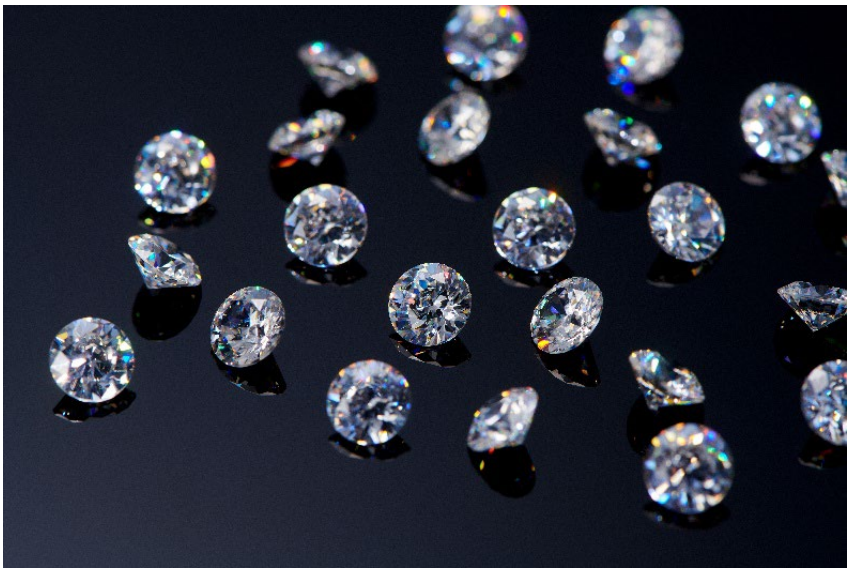
News Release
2026 年 11 月 11 日
日本電気硝子株式会社

宝飾ガラス infiora®
「New Jewelry TOKYO 2026」に初出展

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：岸本暁）は、独自開発した宝飾ガラス infiora®（インフィオーラ）を、2026 年 11 月 27 日（金）～29 日（日）に開催されるデザイナーズジュエリーイベント「New Jewelry TOKYO 2026」(以下「NJT」)に初出展します。

infiora®は、ダイヤモンドに匹敵する輝きと独特の強いファイア※1 を併せ持った宝飾マテリアルです。ブースでは、G7 伊勢志摩サミットのラペルピンをデザインした中村穣氏と、パリのファッションブランドでジュエリーデザインに携わってきた千葉アメリ氏とコラボレーションしたジュエリーを展示し、3 日間限定で受注販売します。

※1「虹色の輝き」を指す宝石用語。プリズム効果で、白色光が赤、黄、青など七色に分かれて見える現象



宝飾ガラス infiora®

■出展の背景

NJT は、デザイナー独自の発想や技法から生まれるジュエリーが集まるイベントです。当社は、気鋭のジュエリーデザイナーとのコラボレーションを通じて、infiora®の宝飾素材としての可能性を示し、ジュエリー業界での認知拡大を図ります。

■**出展作品**



Collate（コレート）

infiora®とダイヤモンドの輝きの違いを楽しむことのできるジュエリー

<デザイナー：中村穣氏>

ニューヨークとオランダでデザインを学び、2012 年「januka」を設立。素材や技法の既成概念にとらわれない作品を手がけています。



Arpège d'eau（アルページュ ドー）

infiora®で水のきらめきを表現した、ネックレスやピアスに組み替えられるジュエリー

<デザイナー：千葉アメリ氏>

ベルギーでファッションを学び、現在は自身のブランド「AMÉLIE CHIBA」で本物と模造の境界をテーマにしたジュエリーを創作しています。

■**infiora®について**

infiora®は、当社のガラス材料設計技術と溶融技術を生かして開発した宝飾ガラスです。無色透明ガラスとして世界最高水準の屈折率※2 を持ち、ブリリアントカットを施すことで、ダイヤモンドに匹敵する輝きと独特の強いファイアを生み出します。当社は今後も infiora®の特長を生かし、様々なジュエリーへの採用を広げてまいります。

※2 日本電気硝子調べ、2026 年 11 月時点、商品化可能なガラス内での調査

■**出展概要**

ブースでは、infiora®の展示とともに、3 日間限定でジュエリーの受注販売を行います※3。

展示会名：New Jewelry TOKYO 2026
会　　期：2026 年 11 月 27 日（金）～29 日（日）
会　　場：SPIRAL（東京都港区南青山 5-6-23）
ブ ー ス：2 階 ブロムナード
オフィシャルサイト：https://newjewelry.jp/nj2026/

※3 価格やお届け時期などの詳細は、当社ブースのスタッフにお尋ねください。

以　上

日本電気硝子株式会社　〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号
《リリース内容に関するお問い合わせ》
コーポレートコミュニケーション部 広報担当　　電話：077-537-1702（ダイヤルイン）
《製品に関するお問い合わせ》
infiora®公式サイトからご連絡ください